

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小海線全線開通80周年記念(佐久鉄道開業100周年記念)事業
事業主体 (連絡先)	小海線沿線地域活性化協議会 (南牧村 産業建設課建設係 井出 健太 TEL:0267-96-2211)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり (1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	4,340,520円(うち支援金:3,000,000円)

事業内容

小海線全線開通80周年記念(佐久鉄道開業100周年)記念事業

1. 鉄道博への参加
 - ・実施日時:平成26年8月8日~8月10日
 - ・実施場所:長野市エムウェーブ
2. 企画列車の運行
 - ・実施日時:平成26年10月25日
 - ・実施場所:小海線各駅(主に清里駅)
3. パンフレット改訂版作成・80周年ポスター作製
 - ・実施日時:平成26年6月~平成27年2月6日
 - ・実施場所:
 - ・配布先:当協議会会員



【1. 鉄道博】



【2. 企画列車】



【3. パンフレット・ポスター】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

・80周年(100周年)という大きな節目に、本年はプレイベントとして様々なイベントに参加・実行してきたが、多くの方々に小海線や・沿線地域をPRできた。高原鉄道小海線改訂版については利用者から事務局へ多数問い合わせがあり小海線乗降者の利用増加に繋がったといえる。

また、JRを含めた民間事業者や長野県・沿線市町村との共同で事業に取り組むことで小海線を観光資源として再認識することができ、新たな価値として見出すことができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成27年の北陸新幹線(長野経由)開業を迎えるため、県外に向けた小海線・佐久地域の情報を強くPRする。また、さらなる佐久地域の発展のため、来年度小海線が全線開通をして80周年を迎えることから、佐久地域の戦略資源である「星空」とタイアップした事業を実施する。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ① 小海線の再認識
- ② 小海線沿線地域の魅力発信
- ③ 2015小海線全線開通80周年告知
- ④ 地域協働での事業

※自己評価【 A 】

【理由】

来年度の小海線全線開通80周年を広く告知できたと共に、長野県・沿線地域行政・JRをはじめとした民間事業者と協働で事業を行えた。